



令和2年6月11日(木)

デイリーニュース タイムリーさんぼう(水嶋編)

(タイムリーリカレントと一緒に学びましょう) 明日はお休みします。

- ★ バスケットボール日本代表 馬場雄大 ★ 大学入試『予定通り実施を』
- ★ 高校就活1か月遅く ★ 都立高入試 出題範囲減へ
- ★ 中高生SNS相談1200件 ★ 体力を付けさせるには
- ★ 携帯持ち込み 9割が原則禁止 ★ 1日6コマ遠隔授業
- ★ 学校再開 新しい生活 ★ 特定技能試験 全国で再開
- ★ プール指導にもマスク★孫氏ファンド止血急ぐ ★ ライザップ再建暗転
- ★ コロナバブルの足音 ★ 社説★『ゲーチョコキパー』リズムよく
- ★ 日経大機小機 ★ いつからどう動く 揺れる就活 ★
- ★ 財政再建にもコロナの教訓 日経大機小機 ★ 医療ルネサンス
- ★ きょうのことば『ランサムウェア』★ 交遊抄 ★ 日経春秋
- ★ 編集手帳 ★ 気流

『注目！！タイムリーファンの皆様へ』

“さんぼう進学ネットサブチャンネル 天空でキャンプ - YouTube”クリック
探求授業の一環、さんぼう『水嶋劇場』SDGS動画 配信中
(ユーチューブ) ぜひご覧ください！！

★《オープンキャンパスに行こう！！》

栃木県・茨城県・群馬県の大学、専門学校全35校のOC情報を紹介！

タイムリーファン高等学校の先生方ぜひ生徒様へ。

★《iASC プロの授業を体験》『特別授業体験会』開催！！

しつけ教室オーナーによる授業・ペットサロン、カリスマトリマーによる授業開催。

ぜひ参加！いばらき動物専門学校 ♪あなたをサポートします！（別紙参照）

《こまったときの・さんぼう水嶋！24時間いつでもなんでもご相談下さい》

(株)さんぼう 教育事業本部 本部長水嶋晃利

TEL:03-3378-7112携帯:080-2202-1391 t-mizushima@sanpou-s.net



政府は月内に新型コロナウイルスの感染拡大で中断していた在留資格「特定技能」を取得するための試験を全国で再開する。海外での受験もカンボジアから順次再開する。出入国規制の緩和後をにらみ、介護など人手不足が深刻な業種で人材の確保を狙う。

国内会場での試験は4月から5月下旬にかけて中断していた。緊急事態宣言が全国で解除され、6月から東京など首都圏の試験を再開した。主にはすでに日本に在留する留学生の受験を想定する。

海外で受験した外国人が合格しても、現在は厳しい入国制限や国際線の運航減少で来日できない。政府は制限を緩和したら希望者がすぐに来日できるよう準備を進める。

特定技能試験 全国で再開

今月、出入国規制の緩和控え

国内外で「特定技能」試験を再開する	
国内試験 (日本語・技能)	国外試験 (日本語・技能)
留学生など日本在留の外国人が対象	海外在住で来日希望の外国人が対象
・6月上旬から東京など首都圏での試験を再開 ・6月中に全国の試験場で受験可能に	・カンボジアは5月に試験再開 ・フィリピンやインドネシアなどで再開準備を進める

特定技能資格は海外での試験合格者に加え、日本で計3年間の技能実習を修了して特定技能資格に切り替えた人、日本国内の試験で合格した外国人が取得できる。試験は日本語試験と業種ごとの技能評価試験に分かれる。6カ国で実施していた特定技能は人手不足が

国内の人手不足を補完

深刻な14業種で外国人労働力を受け入れるため、新たな在留資格として2019年4月に設けた。相当程度の知識や技能が求められる「特定技能1号」と、長年の実務経験などで身につけた熟練した技能が求められる「特定技能2号」がある。

特定技能1号は介護や農業など14の特定産業分野で受け入れが可能で、特定技能2号は今のところ建設と造船・船用工業の2分野で受け入れる。国内に再開する国内外の試験は特定技能1号に「ビジネス」の試験と「ビジネス」の試験となる。

政府は初年度に最大4万7550人の受け入れを見込んだが、送り出す側の国の手続きなどが遅れ、実際に20年3月末までに来日したのは約4千

人と目標の1割以下にとどまった。政府は試験再開で、介護や農業など労働力不足が目立つ業種での人材確保につなげる。

新型コロナウイルス問題が生じるまで、中東諸国やシンガポールといった国々との外国人労働者を巡る獲得競争が激しかった。試験の早期再開により、出入国規制の緩和後の外国人材の囲い込みを優位に進める狙いがある。

政府が検討する今後の出入国の緩和策でも特定技能資格に基づく来日外の外国人に、第1段階で来日を認める「ビジネス」の試験と「ビジネス」の試験と「ビジネス」の試験となる。

政府は初年度に最大4万7550人の受け入れを見込んだが、送り出す側の国の手続きなどが遅れ、実際に20年3月末までに来日したのは約4千



プールではインストラクターが水中用のマスクを着用して指導する



ランニングマシンは1台ごとに間仕切りが設けられ、使える台数も半分ほどに減らした

プール指導にもマスク

スポーツジム、営業再開

新型コロナウイルスによる休業要請の緩和を受け、首都圏で多くの店舗が感染防止策を徹底しながら営業を再開している。新型コロナウイルスの感染防止に向け、どんな工夫をしながら営業しているのか。記者が現場を訪れ、各店の現状取材した。初回はスポーツジム。

8日午前11時半ごろ、「停止です」「食事はお控えスポーツジム「メガロス えくだき」。館内の田端店」(東京・北)。たるところに、新型コロナウイルスに関する注意事項が掲示されている。

東京都の休業要請緩和を受け、同店は6月1日5度以上あると利用できず、スタッフが来店客

コロナ危機
地方揺らぐ
首都圏の現場

スタジオ、定員少なく

利用客、普段の半分ほど

プールでもインストラクターはマスク姿だ。水中でも使えるマスクを着用して指導する。会話しながら泳泳やウォーキングをしないように呼び掛ける立て看板もある。1歳の娘とプールを利用していた女性は「水中用マスクには驚いた。他の利用客との距離のとり方など自分でも工夫して気をつけたい」と話した。

メガロスは都内や神奈川、千葉、埼玉などに計

に笑顔であいさつはするが、長時間の立ち話はしない。田端店の田中康弘支配人は「マスクをしていて表情も見せられず、声も聞こえづらい。接客には苦労している」と話す。

更衣室では使えるロッカーを半分ほどに減らし、利用客同士が近づかないようにしている。20台以上あるランニングマシンには1台ずつ間仕切りがあり、使える台数も制限。スタジオレッスンは定員を減らし、レッスン内容もマスクを着けながらでも運動できるように負荷が軽いものにした。館内の混雑状況を3段階でホームページ上に公開し、混雑時には入館を規制する。

田中支配人は「まだジムの利用を不安に思っている人もいる。一度退会した人にも安心して戻ってきてもらうためにもしっかり感染対策に取り組みたい」と力を込めた。

（藤田翔）
＝随時掲載

45店舗を持つスポーツジムだ。3月3日から休業しており、4月上旬に1週間ほど営業したのを除くと、約3カ月間休業していたことになる。

休業中も施設管理は必要で、田端店では通常50人ほど出勤するスタッフを3人まで絞って交代でプールの水の循環や清掃などにあたった。田中支配人は「ジムに人がいなくて不安になった。再開できて本当によかった」と振り返った。

一部のスポーツジムではクラスター(感染者集団)の発生もあって、退会者が増えた。田端店でも2月ごろから退会者がじわじわと増え、4月上旬ごろにピークを迎えた。高齢者の利用が比較的多いこともあって家族から利用を止められているケースもあったという。営業再開後は落ち着いているが、利用客はまだ普段の半分ほどだ。

「マスク蒸れ」46%で最多

男性社員、今夏の悩みは…

医療法人社団十二会(東京・新宿)が男性会社員らに今年の夏のファッションの悩みやストレスを尋ねたところ、「マスク蒸れ」が46%で最も多かった。2番目に多いのも「マスク焼け」だった。新型コロナウイルスの感染予防で常に着用することになったマスクに負担を感じているようだ。

1～2日に、20～50歳代の男性ビジネスパーソン600人を対象にインターネットで調査した。今夏の悩み・ストレス(複数回答を聞くと、1位の「マスク蒸れ」に続き、「マスク焼け」が27%と多かった。「マスク肌荒れ」も5位、「マスクによるメガネくもり」は7位に入った。

2019年5月の同様の調査では「汗キ汗」が1位で、「汗のべたつき」「汗の臭い」が続いた。今夏はマスク関連が上位に並び、コロナ禍で男性の夏の悩みが一変した格好だ。